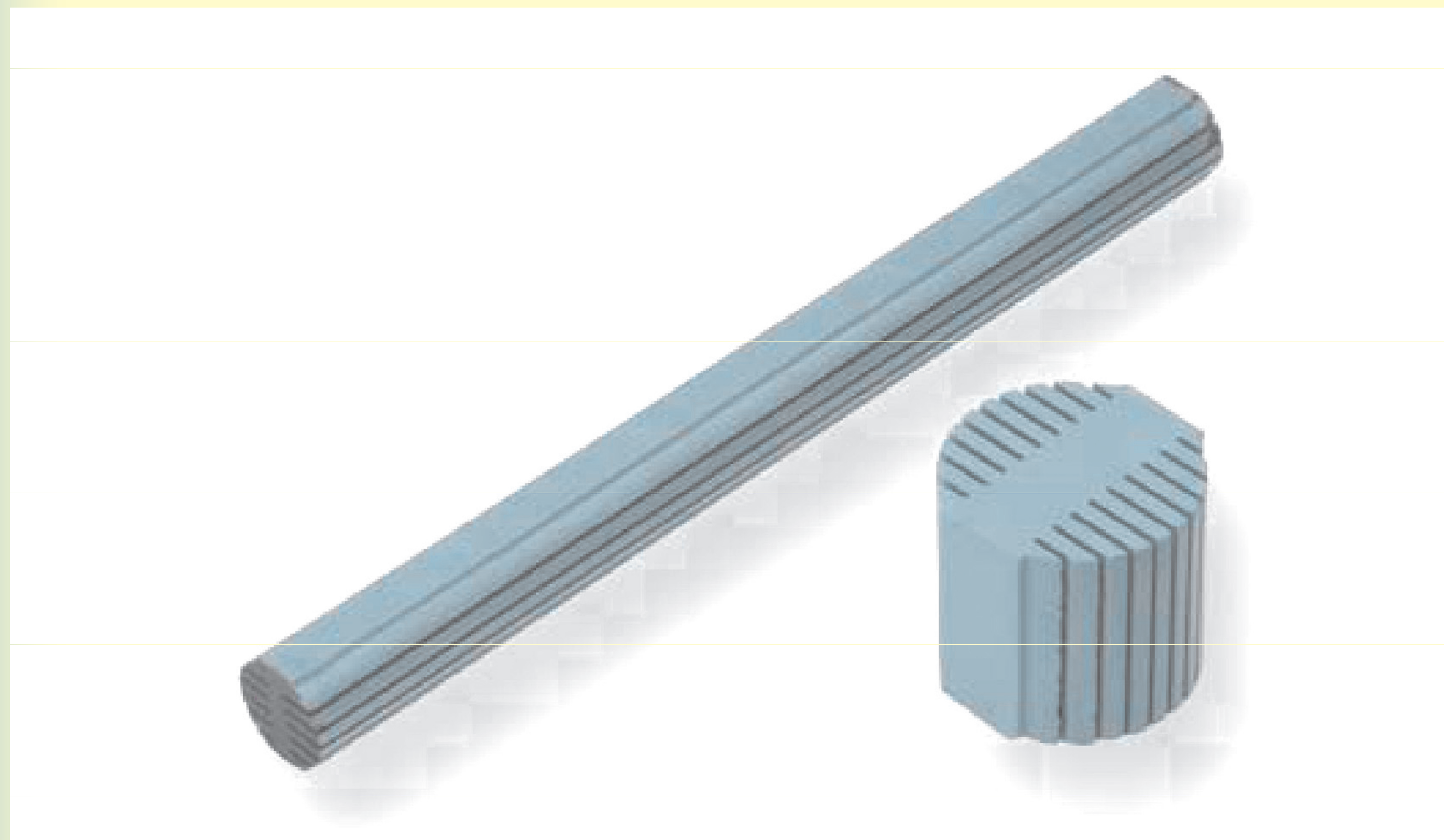


電気・電子部品賞

超磁歪センサ・アクチュエータ

TDK

第2回モノづくり部品大賞



製品プロフィール

低コストでの量産化が困難だった超磁歪材料を、TDKのコア技術である粉末冶金プロセスの応用で実現している。磁気によって形状が、圧力・形状変化によって透磁率（磁気の通しやすさ）が変化する超磁歪材料は、電歪材料に比べて高性能なのが特徴。しかし高コストがネックで、用途も宇宙航空分野などに限られていた。TDKは製造コストを従来比3分の1から5分の1まで削減しており、今後の普及を見込んでいる。

用途

超磁歪素子を応用した新しい形の音響機器。例えばスピーカーキャビネットを使わず、意外なところから音を出すことができる、これまでにないデザインのスピーカー等。